

# ～ 志を高く 三刀屋中 ! ～

令和元年11月

三刀屋中学校だより

Tel 45-2421

## 文化祭「届～人と人、つながる思い～」：学習の成果を発表！

11月2日文化祭を開催しました。学習発表では、これまでの学習で学んだことをステージ発表と展示で伝えました。ステージ発表は、総合的な学習の時間の学びの成果、1年生は「地域学習UNNAN」、2年生は「修学旅行の報告と旅行を通して感じた雲南市」、3年生は「『夢』発見ウイーク（職場体験学習）」を発表しました。そして、合唱コンクールでは、力強く美しい中学生らしいハーモニーを、歌の花束にして聴衆に届けました。保護者の方々はもちろんたくさんの地域の方々にもお越しいただきました。改めてお礼申し上げます。

### 【合唱コンクール】「響～最高のR1合唱（ハーモニー）」 写真は3年生～2年生～1年生の順

校長一言コメントです…すばらしい合唱をありがとう、最高のR1合唱、私も満足しています!!!

3年生…3年生としての意地と思い（矜持）が伝わって来ました!…3年間の成長を感じました!

2年生…声量と思いが聴衆に伝わってきました!美しく澄んだ女子、力強い男子、素敵でした!

1年生…初々しさ、緊張の中にも真剣さ、一生懸命さが伝わってきました!





2-2：最優秀賞！



1-1：銀賞！



1-2：銀賞！

【総合的な学習の時間】1年：地域学習 UNNAN、2年：京都自主研修、3年：職場体験学習「夢発見ウィーク」



【生徒会執行部企画：特技を披露するコーナーと学習展示コーナー】



## ふるさと学習（体験活動）：1・2年生…地域講師の方々にお世話になりました。

総合的な学習の時間の一環として、ふるさとに伝わる文化を知り、体験する活動を1・2年生で実施しました。

地域講師の方々にお世話になり、「三刀屋太鼓」「銭太鼓」「中野神楽」「郷土料理」「鉢づくり」「草木染め」の6コースに分かれ、3回（6時間）の体験活動を行いました。体験活動を通して、郷土雲南市をより身近に感じたり、発見したり、好きになったりする貴重な機会となりました。



## 地域医療について学ぶ：1年生

10月29日1年生が、雲南市立病院の医師：春日聡（かすがそう）先生を招き「地域医療と医師としてのやりがい」についてお話を聴きました。春日先生は、三刀屋中学校の第45期卒業生（平成15年度卒業）でもあり、地元の島根大学医学部を卒業後、消化器外科の医師として松江日赤、東京の病院勤務を経て、地元雲南病院に3年前から勤務しておられます。「医の倫理」：ジュネーブ憲章（1948年制定）を紹介しながら、医師としてのやりがいは、①患者さんと接する臨床、②未来に役立つ研究、③未来に受け継がれる教育であるとお話しされました。また、地域医療とは、地域のニーズにこたえる医療を提供することで、①地元で頑張る、②地元で支え合う、③よい医療を当たり前提供することで、目に見える・見てわかるのが地域の医療のやりがいだとお話いただきました。中学時代の夢は「社長」になること、医師を目指したきっかけは漫画「ブラックジャックによろしく」に影響を受けたことや人の役に立ちたいとの思いがあったことなど自身のことについてもお話いただき、夢を持つことや興味を持つことの大切さについて、本校の先輩として後輩に熱いエールをいただきました。



この事業は、県の医療従事者育成事業の一環で、雲南市立病院の出前授業として実施しました。

## 部活動に熱中！：各種大会結果（氏名の敬称は省略しています）

### ◆出雲地区新人剣道大会：11月6日（カミアリーナ）

男子団体：（団体戦）

1回戦 三刀屋中 4－0 鹿島中 ○

2回戦 三刀屋中 1－4 出雲三中 ●

男子個人 岩崎翼、伊達賢徒・・・1回戦○ 2回戦惜敗●

武繁遼人・・・2回戦●

女子個人 森山礼菜・・・1回戦●

### ◆出雲地区新人バスケットボール大会：11月14日（松江市総合体育館）

男子バスケット部：VS 松江二中 60－61 ●・・・わずか1点差・惜敗



## 地域のイベントに参加しました！：美術部&吹奏楽部&ボランティア

10月27日、吹奏楽部と美術部が「みとやっ子祭り」に参加しました。オープニングの梅が香音頭を地域の皆さんの輪に入って踊りました。その後、吹奏楽部はステージでたくさんの聴衆の皆様の前で渾身の演奏を披露しました。美術部は出店コーナーの一角で消しゴムハンコやステンシルでデザインするエコバッグの体験販売を行い、たくさんのお客さんに喜んでいただきました。また、ボランティアの生徒が人権ブースとフリーマーケットふるしき市でお手伝いをしました。11月17日、吹奏楽部は中野地区の文化祭、美術部は一宮地区の文化祭のイベントに参加させていただきました。



## 「平和の鐘モニュメント」募金を届けました

雲南市では、新しい永井隆平和記念館に建設に伴い、博士の平和への思いを世界に発信したいと「平和の鐘モニュメント」の建設費用をクラウドファンディングによって集める事業を実施されています。三刀屋中学校の生徒会もその思いに共感し、生徒のお小遣いからの募金活動を実施しました。11月8日に集まった募金10,722円を、生徒会正副会長が教育委員会に届けに行きました。「全校生徒の平和への思いが詰まっています。」との景山大誠会長からのメッセージとともに贈呈しました。代表して受け取った景山明教育長から「この募金に皆さんの気持ちがこもっている。…重みを感じました。」というお礼がありました。また、三刀屋町内の教職員で組織する「保・幼・こ、小、中連携協議会」でもこの事業に協力すべく募金をつくり浄財を届けました。



## 校長コラム「隆博士のスピリッツにふれる」より

みなさんは、「麦踏み」をご存じでしょうか？

初冬から春にかけて麦がたくましく育つように麦の芽を踏みつける農作業です。隆博士はその作業を子育てに見立てて親の愛情とそれをつゆ知らぬ子どもにたとえていますね。博士がいう「愛の足」とは・・・どんなことでしょうか？

（麦の旧字は「麥」。來と文を組み合わせ。時期が遅く実るという意味です。）

麦をふむ むごたらしく  
ふみつける  
わかい麦 でたらめにの  
びようとすする麦  
ふんでゆく愛の足よ・・・  
実るころに麦は知るのだ  
隆

